



http://www.yamato-rc.org/

委員会報告並びに地区出向者報告 & お知らせ

2月11日(土) はIMです！全員参加で富岡AGを男にしよう！

スマイルBOX

本日 ¥13,000- 累計 ¥294,273-

◆ R I 第2780地区職業奉仕委員会関口修様（相模原西RC）／皆様こんにちは。本日はお世話になります。地区職業奉仕委員として相原さんの卓話を新人の内田会員と供に拝見に参りました。  
 ◆相模原西RC内田孝幸様／皆様、初めまして、相模原西より参りました。昨年8月に入会したばかりで勉強で参りました。宜しくお願いします。  
 ◆会長吉岡善一会員／関口修様、ようこそいらっしゃいました。本日は、よろしくお願ひいたします。相原さん、職業奉仕の卓話よろしくお願ひいたします。皆さん、寒波です。お身体に気を付けて下さい。  
 ◆古木通夫会員／コロナ濃厚接触者の1週間、無事通過しました。  
 ◆増正之会員／先日、元会員、初山さんに逢いました。健康が回復したとの事、再入会をすすめます。よろしく。

◆富岡弘文会員／第6グループのIMキャラバンに同行しています。一方で、明日は、第9グループのIMに参加する為、小田原に行ってきます。関口さん、内田さん、ようこそいらっしゃいませ。  
 ◆石高誠一会員／大寒波の到来です。釣り同好会も寒波に立ち向かう気力や体力も有りません。  
 ◆細川康治会員／関口様、内田様、ようこそいらっしゃいました。これからもよろしくお願ひいたします。  
 ◆谷田健雄会員／仕事が忙しく、本年初出席となります。みな様、本年もよろしくお願ひいたします

ソングリーダー 出席報告 米山功労者表彰 スマイルBOX報告 クイズ



今後の情報	日付	時間	回数	プログラム内容
	2月 7日 (火)	12:30	2808	卓話「コロナ下のガバナー」久保田英男PG
	2月 11日 (土)	12:30	—	第6グループIM 於：レンブラントホテル海老名
	2月 14日 (火)	13:30	2809	クラブ協議会「インターアクトを終えて」
	2月 21日 (火)	—	—	取り止め例会*祝日週 2/23 天皇誕生日

例会日	会員数	出席	出席%	欠席	欠席者名
1月 17日	36(5)	前々回	30	85.71	5 中戸川・森川・戸張・桑原・鳥飼
1月 17日	36(5)	前回	28	82.35	6 中戸川・戸張・桑原・丸茂・塚田・鳥飼
1月 24日	36(5)	本日			



Since 1962 RI第2780地区 第6グループ

大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

http://www.yamato-rc.org/

国際ロータリーテーマ



【大和ロータリークラブ活動方針：『つながろう やさしい未来のために』】

例会場 / 北京飯店 4F : 会長 / 吉岡 善一 幹事 / 相原 聰  
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分 : 会長エレクト / 森川 良三 副幹事 / 細川 康治  
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926 : 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org

第2806回 2023年1月24日(火)

司会 / SAA 伊藤 健司 君  
 斉唱 / 「我等の生業」  
 S.L. / 松川 健治 君  
 ゲスト / 関口 修 様 (相模原西RC)  
 / 相原 聰 様 (大和RC)  
 ビジター / 内田 孝幸様 (相模原西RC)

会長の時間

吉岡 善一 会長

本日のテーマ：「IBM」  
 ■本日は、25年間勤めたIBMについてお話しします。  
 ■IBMは、「International Business Machines」と言う会社です。「国際事務機」の会社です。  
 ■有名な製品には、タイプライター、コンピューターがあります。昔のコンピューターは、大きな部屋に入っています。奥の方に見えるロッカーのようなのが記憶装置です。  
 ■翻訳するのに、メモリーを記憶装置と訳しました。キーボードは鍵盤装置です。ロータリーでは、サービスを奉仕、フェロシップを親睦と訳したように翻訳はむづかしいものです。■IBMが大きくなった理由の一つが「徹底した顧客サービス」です。そのため、お客様と直接接する営業は、社内のテストに合格しないと出来ません。徹底したサービスを提供することによって、少々高くてもお客様に受け入れられてきました。■IBMの特徴の一つに、社長以下全員が〇〇さんとさん付けで呼びます。テニスをする時等は、あまり上下関係を意識しないようです。また、頻繁な組織変更があります。■なぜ、頻繁に組織変更できるかと言いますと、人事権が現場の課長にあるからで



す。では、人事部の役割は何でしょうか？人事部は、人事のしくみを構築します。よって、人事部や総務部などほとんどの部は別会社になっています。  
 ■また、個人を尊重しています。曲がったことは行いません。(転職理由のひとつ)「四つのテストの真実かどうか」です。お歳暮や贈答品は受け取りません。もし送ってきたときは、送り返します。特定の会社を優遇するのを避けるためです。「みんなに公平か」です。目標達成のために一致団結して仕事に集中します。その結果、親睦が生まれます。ロータリーのFellowshipです。以上のように、IBMとロータリーは考え方に似たところがあり、私にとっては違和感のない、居心地のいい場所です。

幹事報告

相原 聰 幹事

【報告】・2月11日(土)はIM会場は、レンブラントホテル海老名です。  
 【配付物】・次第・週報・卓話資料  
 ・親睦クイズ募集について  
 ・入会3年までの方へ、第2回新会員の集い開催のご案内  
 【回覧】・ロータリー奨学生帰国報告会のご案内  
 ・第32回インターアクト年次大会の御礼  
 ・フジマキネクタイ様よりご案内  
 ・ホテル河鹿荘様よりご案内



本年度の地区職業奉仕委員会の卓話のテーマは、「第一歩」です。ここ数年はコロナ禍であり、クラブ訪問卓話の機会に制限があり、地区のホームページなどにて「職業奉仕」をお伝えしてきました。前年度は、前沢委員長が「ロータリアンの行動原理」をテーマに卓話を行いました。本年も前年度の内容を継承し、職業奉仕の始まり、行動規範など皆さんと一緒に「職業奉仕」を改めて考える機会を作る「第一歩」になればと思っています。

最近、RIも地区も「職業奉仕」を軽視しているのではないかと入会や会員の基準として「職業分類」などが緩和され「職業奉仕」はどうなるのか？ 地区などの委員会も「奉仕委員会」の中の「職業奉仕委員会」となって、ロータリーの「根幹」、「金看板」はどうなるのか？などの声を聴きます。RIもロータリーも常に変化、進歩しています。

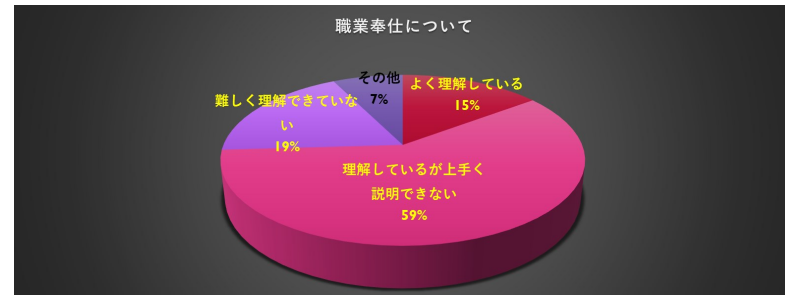
確かに先輩会員の皆さんにすれば、「職業奉仕」があるからロータリーの存在価値があると仰る方は、たくさんおられます。例会の出席にしても大きく緩和され、出席報告や皆出席のお祝いをするクラブも減っています。コロナ禍ではありましたが、出席義務？出席への意義を伝える事すら薄れてきています。

**ジェニファーRI会長、佐藤ガバナーも就任前から、ロータリアンとは言わず、「会員」と言うようになっています。ローターアクトの会員も私たち会員も同じロータリークラブの会員となりました。ローターアクトの会員の方には、職業に就いていない人も多くいます。また、私たちの会員の仲間に於いても、従来の職業分類に属さない方もおられます。今後、「職業奉仕」に限らず、ロータリーの定款や細則も変わっていくと思います。変わっていくこと、失ってはいけない事など皆さんと一緒に「職業奉仕」を通じて学び、考える機会を作りましょう。**

ロータリーには様々な職種があるように様々な意見や考えがあります。クラブや仲間でのいろんな意見を言い合って語る事も大切だと先輩会員の殆どが言っています。職業奉仕はどうしても個人個人の規範や倫理の下から始まります。

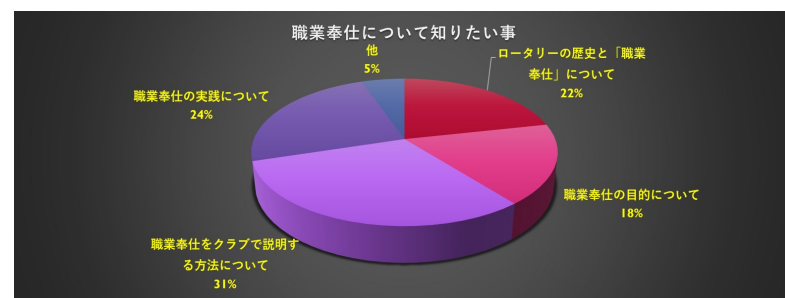
**アンケート「職業奉仕への理解は」**

結果約80%の方が、「職業奉仕」の説明や伝える事は難しいと回答されました。職業奉仕は、他の奉仕活動と比べ、目標や数字的な成果が出しにくいなども多くあると思います。



**アンケート「職業奉仕について知りたいこと」**

クラブの後輩やクラブ内の委員会などで説明、どのようにクラブでの「職業奉仕」の説明をしたらいいかの回答が多かったです。歴史、目的にしてもクラブ卓話や活動計画書づくりに苦慮しているのかと思いました。実践について少ないのは意外でした。実践は、もっと難しいですね。



さて、ロータリーの誕生、職業奉仕の歴史(流れ)については皆さんの多くは知っていると思います。今のような職業奉仕は創設期から存在していなかったのですが、商売、仕事をしていくのに「信用、信頼出来る仲間作り」から始まっています。皆さんがロータリーに入会された時にロータリーの入会した理由に「ロータリーには職業奉仕」があるからと答える方は、どのくらいでしょうか？シカゴで創設されたロータリークラブですが、初めは「親睦」友達づくり仲間作りです。その後、ドナルド・カーターが入会する時、ロータリーの活動に疑問を感じ、「奉仕」の考え方を持ち込み。コリンズの「超我の奉仕」の提唱、その後、アーサー・フランクリンによって、「超我の奉仕」は修正されます。同時期に職業奉仕の倫理理念として「ロータリーの目的」が提唱され、その後ハーバード・テイラー1955-56年RI会長によって「四つのテスト」が提唱されました。四つのテストは今も「職業奉仕」の基本理念、実践として広く伝わっている事と思います。

仲間作り、そして、仲間同士の取引へ、お互いの信用信頼の中で、ロータリークラブは活動して、多くの仲間を増やしてきました。しかし、それだけでなく、世の中に役立つ事、模範になる行動や倫理を持つ事など「奉仕」の理念で結ばれた職業人が国際理解、親善、平和の推進しなければならない、と言う考えが広がり、多くの会員に賛同されたのです。これが、「職業奉仕」がロータリーの根幹だと言われる由来です。

職業分類が大幅に緩和され、会員の資格として職業はいらない??職業を持たない人も会員として所属クラブが承認すれば会員です。また、ローターアクトがRIより、正式に会員として認められ、我々と同様に会員となりました。ローターアクトは学生から社会人、会社員など幅広い人がいます。当然職業に就いていない人もいます。今までは、会社の経営者やそれに準じる職業に就いている人が会員(ロータリアン)として様々な活動と一緒に、「奉仕の理想」を求めてきました。「職業奉仕」も同様です、自分の事業に誇りを持って、地域やその業界において、模範となる行動や倫理を実践することが「職業奉仕」の根幹、金看板の由来です。では、職業に就いていない人は、「職業奉仕」は必要ないのでしょうか??もしくは、雇われている人(サラリーマン)や主婦の会員は「職業奉仕」は無用でしょうか??

職業奉仕の理念や行動規範は「職業奉仕」だけに収まらず、ロータリー会員の「行動の哲学」と言われています。職業奉仕の機能を生かす事で、会員のモチベーションを高める、入会の勧めとして「職業奉仕」を伝えて倫理、高潔性の高い、様々な職種や人材のいるクラブであることを伝えるなど「職業奉仕」の機能を生かして活動しよう。そのためには、自分自身の仕事や社会での役割を大切にしよう。この機能を生かし、存続、継続してゆくには、後継者や若い人にこの機能を伝えよう。職業奉仕の実践については、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕などどう違うの?とよく言われます。これこそが、「職業奉仕」という実践は難しいかもしれません。まずは、自分自身の仕事を忠実、誇りをもって行うことが、実践の第一歩だと思います。職種によって違いはありますが、建設業であれば、「安全作業」について自分の失敗談を伝えて、対策案や改善案を関係者と協議する機会を設けるのも職業奉仕の実践だとも思います。また、長期にわたり安全活動や衛生活動に従事した人を表彰する、講話の時間を作ることも次世代をつなぐ「職業奉仕」だと思います。会社や職場の清掃やごみの分別など率先して行うことで職場の環境や近隣の方々とも良好な関係づくりの「職業奉仕」かもしれません。もっと進んでいけば、「職業訓練の指導」、「職場体験」、専門知識を要する職種を持っている方では「よろず相談」など実践されています。自分の仕事、役割の中で出来る事はたくさんあります。社員や取引先の方の安全衛生対策、労働や報奨の公平さなど極当たり前と思われる事も「四つテスト」や「ロータリーの目的」の実践の第一歩です。職業奉仕から、様々な奉仕に繋がっていくことが「好意と友情」を深め、世の中に役立つ人作っていくと思います。

**私は、職業奉仕はロータリーの「良心であり、やさしさ」だと思っています。**

職業奉仕は一時的な活動や1回の行動では出来ない事が多いです。実践においてもすぐに成果が出ない事の方が多いと思います。**例会の参加によって「親睦」を高め、お互いが「奉仕の理想」を学び、自己研鑽から実践に、活動していくことは素晴らしい事だと思います。多くの先輩会員は、「職業奉仕」は人づくりと言っています。職業を通じて、社会の役割をつうじて、「社会に役立つ人材育成」がロータリーの役目だと言っている方もいらっしゃいます。今後、「職業奉仕」と言う言葉が変わったり、無くなったりするかもしれません。高潔性や公平性、社会の為の行動をなくさないように「好意と友情」を深めたいと思っています。** 残念ながらロータリーの方でモラルの欠如や倫理感の無さの話を耳にする事があります。せめてロータリーの会員からはそのような事が無くなるような「良き時代、未来ある社会」を取り戻そう!!と思っています。

ご清聴ありがとうございました。

**四つのテスト**  
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



卓話者：相原地区職業奉仕委員 左から 内田様&関口様 (相模原西RC)